

↓インターロッキング広場で歌う TAON 氏。



町ご当地ソング披露セレモニー シンガーソングライター TAON

埼玉県誕生 150 周年を祝い、県内 63 市町村すべてのご当地ソングを 2021 年 11 月までに制作するという挑戦を行っているシンガーソングライターの TAON 氏。今回三芳町のご当地ソング「Future and hope みよしの未来」が完成したとのことで、その披露式典が開催されました。歌詞には町の特色がふんだんに織り込まれ、今後ご当地ソングとして活用が期待されます。

↓繊細な音色が静かな会場に響き渡っていました。



2 年ぶりの最響オーケストラ ザ・シンフォニエッタみよし演奏会

3 月 28 日(日)、コピスみよしで「ザ・シンフォニエッタみよし第 8 回特別演奏会」が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で 2 年ぶりの開催となったこの日の公演。今回、来場者には「BRAVO! (ブラボー)」の文字が入った応援タオルが配布されました。演奏が終わると、来場者は声を出す代わりに応援タオルを掲げて、出演者に想いを伝えていました。

↓株式会社カスミとの協定締結の様子。



共生社会実現と災害時の協力 株式会社カスミと協定締結

3 月 19 日(金)に株式会社カスミと 2 つの協定を締結しました。1 つは、それぞれの資源を有効活用し、誰もが互いの人格を尊重して、健康で幸せに暮らせる共生社会の実現を目的とした「包括連携協定」。もう 1 つは、災害時に生活必需品を供給することにより、住民生活の早期安定を目的とした「災害時の物資の供給協定」。今後も皆さんが安心して暮らすことのできるまちづくりをめざします。

↓ミニコンサートの一コマ。素敵な音色と歌声が観客を魅了!



コロナ禍での心身の癒しに Health for ALL「健康づくり×音楽」

3 月 7 日(土)、埼玉県コバトン健康マイレージ事業として、埼玉セントラル病院の丸山直記院長による講演会がコピスみよしで行われました。テーマは「コロナ禍の健康づくり」。訪れた人は医学的知見に基づいた話を興味深く聞いていました。第 2 部では、丸山院長が率いるノイエハイマート合奏団がミニコンサートを開催。トークを交えたあたたかい音楽がたくさん癒しを与えていました。

竹間沢公民館まちかど花いっぱい事業

→丁寧に手入れした華やかな花壇で撮った1枚。



いつも竹間沢公民館の花壇などの手入れをしてくださっている「ガーデンなでしこ」の皆さん。四季折々の様々な草花が植えられ、一年を通して公民館を鮮やかに彩っています。この日もキンギョソウやジュリアン、チューリップなどの様々な花が色とりどりに咲き、公民館に来る人の目を楽しませていました。

ン、チューリップなどの様々な花が色とりどりに咲き、公民館に来る人の目を楽しませていました。

4 つの約束で楽しい学校生活を

→各学校には、横断幕とのぼり旗が寄贈されました。



3 月 25 日(木)、新 1 年生の交通事故防止を図るため、東入間交通安全協会から『交通安全の小冊子』と『れんらくケース』が寄贈されました。会長の忽滑谷徹雄さんは「子どもの交通安全の 4 つの約束『止まる、見る、待つ、確かめる』を習慣にして、事故のない楽しい学校生活を送ってほしい」と語りました。

る、待つ、確かめる』を習慣にして、事故のない楽しい学校生活を送ってほしい」と語りました。

もしもの時の防犯ブザーを児童たちに

→防犯ブザーはトラック型のかわいデザイン。



3 月 29 日(月)、埼玉県トラック協会から、新入学する新一年生の児童たちにトラック型の防犯ブザーが贈呈されました。トラック協会では交通安全教育や社会貢献に積極的に取り組み、毎年、地域の子どものために防犯ブザーを寄贈しています。子どもたちは地域の宝。この取り組みで子どもたちの安心が守られています。

防犯ブザーを寄贈しています。子どもたちは地域の宝。この取り組みで子どもたちの安心が守られています。

マスクをして安心安全な登下校を

→マスクの袋には、道路標識が描かれた紙が入っています。



3 月 25 日(木)、交通安全母の会の皆さんから、新しく入学する子どもたちのために『子どもマスク 10 枚セット』が寄贈されました。会長の草野さんは「新型コロナウイルスの影響で我慢することが多い毎日ですが、感染しないようにマスクを着用して、毎日安全に登下校をしてほしい」と語りました。

感染しないようにマスクを着用して、毎日安全に登下校をしてほしい」と語りました。

↓ペーター ファン・デル・フリート大使と記念撮影。



チューリップでつながる絆 オランダ王国大使館で鑑賞会

4 月 13 日(火)、東京都港区のオランダ王国大使館でチューリップ鑑賞会が開催され、東京オリンピック・パラリンピックでオランダ王国のホストタウンとなっている自治体に参加しました。65 種類 15,000 本もの色鮮やかなチューリップを鑑賞しながら意見交換を行い、今後もホストタウン事業や海外文化の交流事業などで相互に連携していくことを確認しました。

↓空家等の対策で生活環境の保全をめざします。



空家等対策のワンストップ協定 町の空家対策の更なる推進へ

3 月 22 日(月)、公益社団法人埼玉県宅建物取引業協会埼玉西部支部と町で「三芳町空家等対策のワンストップ相談事業の実施に関する協定」が締結されました。この協定に基づいて空家等に関するワンストップ相談事業を実施することにより、町内の空家等の適正な管理、発生の予防及び活用・流通の促進を図り、住民の生活環境の保全をめざします。